

愛媛県八幡浜警察署協議会会議録
(令和5年度第1回)

1 開催日時

令和5年6月30日(金曜日)午後3時00分～午後4時00分

2 出席者

- (1) 警察署協議会委員 会長以下8人
- (2) 警察署 署長以下8人

3 議事概要

(1) 会長挨拶(要旨)

各課長から八幡浜署の取組について報告があるほか、交通課長から諮問事項の説明がある。委員の皆様には活発なご意見をお願いします。

(2) 署長挨拶(要旨)

新年度に入り私以下、署員の約半数が入れ替わったが令和5年八幡浜警察署運営目標である「未来へつなごう 安全・安心 ^{えがお} ^{はっせい} 愛顔の八西」の実現に向け、署員一丸となって取り組んでいる。

本日は忌憚のないご意見をお願い申し上げます。

4 自己紹介

副署長以下の署幹部及び各委員が自己紹介を実施した。

5 諮問及び答申

《諮問事項に関する答申》

諮問	答申
諮問1 高齢者を交通事故から守る取組について	<ul style="list-style-type: none">○ 運転免許の自主返納の促進、ハード面・ソフト面ともに返納者の特典を充実させて欲しい。○ 高齢者の運転免許の更新を1年毎などに短縮して、認知機能検査の充実を図ってはどうか。○ 夜間の反射材着用が有効であるので、PRビデオを作成して公民館等で放映してはどうか。○ 地区の会合(民生委員)を活用し、個別に高齢者に伝える活動を実施してはどうか。

- マスメディアを活用して、PR動画を放映して浸透を図ってはどうか。
- SNSを活用した情報発信において、交通安全対策や身を守る行動についての情報を盛り込んでどうか。
- 警察官が日頃のパトロールで感じたドライバーの危険な行為、歩行者に注意が必要な交差点や道路など、署独自の情報を盛り込んだ啓発チラシを作成し、配布してはどうか。
- 運転免許証の自主返納について、伊方町では地域巡回バスが巡行されているが、便数も少なく十分とは言えないので、代替手段を更に充実させるよう自治体にも呼び掛けてほしい。（伊方町では15,000円／3年間・タクシー、バス、商品券の選択可。八幡浜市では5,000円／年1回、タクシー、バスチケットの選択可。）
- SNSは若い人は利用しやすいが、高齢者が使いこなせるかという課題があると思うので、それぞれにより浸透しやすい広報手段を検討してほしい。
- 警察署だけで対策を講じることは難しいため、地域・行政（社会福祉協議会）と連携して対応できるように協力体制を構築することが重要。
- まもるナビのアプリでは、詐欺被害の手口や県内の様々な情報を得られるので、更にアプリの浸透を図ることが有効と思われる。

諮問2 歩行者を交通事故から守る取組について

○ 大人も手をあげるのは、恥ずかしさ等の抵抗感があり、その払拭が必要であると考えます。

「大人も」ではなく「大人から」率先して手をあげるように、保育園、小学校等に保護者参加型の交通安全教室を開催し、「子どもに手本を見せる」意識づけを図るとともに抵抗感を下げる取組を推進してはどうか。

○ 手を上げて横断する者を任命して手本にし、大人から率先して実践することが重要。

○ スクールゾーンにおいて、停止線やストップマークが摩耗により消えかかっているところがあるので、優先度の高い場所から補修をお願いしたい。

○ 小学生らにとっては、自分たちの同世代が関わる広報活動なら親しみをもてると思うので、年齢層に合った多様な広報活動を展開してはどうか。

○ 八西 CATV を活用した PR 動画の放映を行っていただきたい。

○ 横断歩道のある場所に「大人から手をあげよう」と書いた旗を立て、意識付けを図ってはどうか。

○ 信号機のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者を認めた場合、先頭車両が停まったとしても後続車が追突することのないよう、車間距離を保った運転に努めることが重要である。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもに比べ、手を上げて横断する大人は少ないように感じるので、大人が手を上げるのが当たり前になるように、「大人こそ手を上げよう」の心構えを住民に広報してほしい。
<p>諮問3 自転車利用者を交通事故から守る取組について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学生にとっては視覚に訴える教養が分かりやすいと思うので、例えば学校における交通安全教室の際に、ヘルメットを着用した場合と未着用の場合のマネキンを用いて衝突場面を再現し、ヘルメット着用の動機付けを図ってはどうか。 ○ ヘルメット購入補助金について、県内全域の自治体から援助を受けられるよう協力体制を構築してほしい。 ○ 自治体の長など著名人によるヘルメット着用をPRして、浸透を図ってはどうか。 ○ 交通安全協会でヘルメットの販売・斡旋をしてはどうか。 ○ 市内に自転車用ヘルメットが購入できる店は限られているので、例えば、大手スーパーに売り場ができれば購入がしやすくなると思う。 ○ 「敬老の日」「父の日」「母の日」のプレゼントに自転車用ヘルメットを贈るキャンペーンを実施してはどうか。 ○ ヘルメット未着用者に対する警察官の声掛け・指導を推進していただきたい。 ○ 自転車対象の交通茶屋を実施してはどうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の八日市でも、自転車利用者の多くがヘル

	<p>メット未着用であることから、更なる広報活動や指導が必要だと感じる。</p> <p>○ ヘルメット購入に対し、今治市では3000円を上限に補助が行われているようなので、管内の行政に対しても同様に補助が行われるように警察から働きかけてほしい。</p>
--	--

【署長総括】

- 諮問していただいた事項については前向きに検討し、署の運営に生かしてまいりたい。

6 業務推進結果、業務推進計画の説明

令和5年2月から令和5年5月までの業務推進結果、令和5年6月から令和5年9月までの業務推進計画について各課長が報告した。

7 庁舎視察

議事終了後、警察署庁舎の視察を実施した。

8 協議会開催状況

別添写真のとおり

《任期を満了した協議会委員への感謝状贈呈》



《協議会委員への委任状交付》



《開催状況》



《協議会委員による庁舎視察》

